

「第12回 辻静雄食文化賞」の候補作・候補者の推薦のお願い

●本賞の主旨

辻調グループ・創設者の辻静雄は、食の専門分野における先進的な職業教育に取り組み、我が国の飲食業界、とりわけフランス料理界の急成長に貢献しました。その一方で、歴史を中心に据えた食文化研究も重要な仕事でした。辻静雄が追い求めた「ガストロノミー」は狭義の「美食学」、「高級料理の研究」の枠を超え、幅広い領域におよぶものです。その志を受け継ぎ、多様で豊かな食文化の発展に寄与すべく、辻静雄食文化財団の顕彰事業として「辻静雄食文化賞」を創設しました。

●本賞の内容

辻静雄食文化賞は、食文化の幅広い領域の活動に注目し、より良き「食」を目指して、新しい世界を切り拓いた個人もしくは団体、作品、活動を対象に毎年1回、選考し、賞を贈ります。食に関わるものであれば、書籍・雑誌、放送、映画、ウェブなどのさまざまな表現手段、社会的活動が対象となります。

また辻静雄食文化賞の特別部門として、専門技術者賞があります。調理や製菓等の現場で活躍する技術者を顕彰するもので、毎年1回選考し、賞を贈ります。

●選考方法

全国の報道機関や「食」に関する高い関心と見識をお持ちの方々へ依頼を行い、候補作品・人物の推薦をいただきます。また、辻静雄食文化財団のWEBサイトを通じ、広く一般の皆様からの推薦も募集いたします。その結果、寄せられた作品・人物・活動について、食文化賞小委員会および専門技術者賞小委員会と、辻静雄食文化賞選考委員会による2段階の選考を行い、受賞作・受賞者を選定いたします。

●推薦募集について

人文・社会科学、自然科学、文芸・エンターテインメント、家庭料理、外食産業・食品産業、食に関わる社会的活動、生産者、専門料理書の8つの部門と、特別部門(専門技術者賞)に分けて推薦を募集します。

※推薦フォームに別途資料送付と記入の上、辻静雄食文化賞事務局宛てに資料・著作・DVDなどをFaxもしくは郵送していただければ、選考の参考にさせていただきます。

●選考対象期間

第12回 辻静雄食文化賞は、2020年1月から2020年12月までの1年間に発表・刊行された作品、または、受賞前年までの直近5年間に顕著な活動・成果があった人物・団体が対象です。

専門技術者賞は、受賞前年までの直近5年間を選考対象期間とします。現役で活躍されている方で、特に期間中に目覚しく実績、実力を現し、また将来にわたって業界に影響を与え、活躍を期待される方を対象とします。

●推薦期間：2021年1月7日(木)～2021年2月5日(金)

●推薦方法

辻静雄食文化財団公式サイトよりご推薦ください。 <https://tsujishizuo.or.jp>



「第12回 辻静雄食文化賞」に関するお問い合わせ先

選考に関するお問い合わせ先：辻静雄料理教育研究所 小阪ひろみ (tel 06-6629-6200 hkosaka@tsuji.ac.jp)

取材の窓口：辻調グループ企画部 渡邊志保 (tel 06-6629-0206 swatanabe@tsuji.ac.jp)